

# 岡谷市民病院 地域医療 連携だより

令和元年  
8月  
夏号



岡谷市民病院は「思いやり」を基本理念とし、心温まる患者サービスを提供し、地域の人々に信頼され親しまれる病院をめざします。

## 災害に備えて ～岡谷市民病院の取り組み～

災害対策委員長 澤野 紳二

災害に強い病院をめざし、設計段階から耐震機能を強化してハードウェアについては最新の設備を備えている(過日問題になった耐震ダンパーも取り替えられました)岡谷市民病院ですが、有事の際にスタッフがいかに有効に活動できるかが最重要事項であると日ごろから準備を整えております。院内では災害医療対策委員会が恒常的に活動しており、さらにワーキンググループがきめ細かい検討を重ねております。諏訪地域災害時医療対策委員会にも積極的に参加しており災害拠点病院である諏訪赤十字病院と連携を密にして、岡谷を中心とした諏訪地域西部についてはしっかり守備範囲としていく準備をしています。

ひとたび災害が発生した場合には、行政が市内各地区の避難所・救護所を開設し、岡谷市医師会の医師が派遣され、必要に応じて当院に傷病者の搬送を考慮してもらうことになっています。当院は基幹病院として諏訪地域内の各病院と連絡を取りつつ、災害時にはきっと不足すると思われる医療資源を最大限に用いて、最大数の傷病者に対処することを使命と考えています。そのためにはまず、諏訪地域全体と岡谷市内における指揮命令系統を確立して連絡をとりあいます。次に病院インフラ・職員の安全を確保します。さらに行政・メディアからの情報を収拾、情報共有・活用によって、現場でのトリアージ・治療・搬送などを円滑に行うことにつなげるわけです。(これらが災害時に必要とされるCSCATTTです)

令和に入ってすぐ院内で研修会を行い、先日、災害時医療に対する訓練を実施いたしました。予想はしていましたが、問題が噴出し、解決のために努力している毎日です。

最後に当院は静岡県焼津市にある焼津市立総合病院と災害時医療提携を結んでおり、年に1回ずつ相互の病院間で視察を行い、職員間の交流をはかり、災害時協力体制の構築をしております。災害は忘れたころではなく、明日にもやってくる!?

令和元年7月

災害訓練の様子



## 市民公開講座

### 『人類と感染症』

演者 岡谷市民病院 麻酔科医師 清水 可方 先生

7月13日(土) 岡谷市民病院の大会議室において、市民公開講座を開催しました。「人喰いバクテリア」として報道された「劇症型レンサ球菌感染症」の系統的な報告を本邦で最初に行い、厚生労働省研究班 班長、日本感染症学会最優秀論文賞を受賞した、麻酔科医師の清水先生が、ご自身の業務のなかで「何故なんだ」というところから研究を始めた経緯、その時代の医療状況やご一緒にお仕事をされた先生方のお話を織り交ぜながら、難しい話を分かりやすく、またユーモアたっぷりにご講演いただきました。参加人数123名



## 新任医師紹介



整形外科医師

**阿部 雪穂**

あべ ゆきほ

7月から着任しました

安曇野赤十字病院 信州大学医学部附属病院  
を経て着任

整形外科医として一步を踏み出したばかりです。これから多くのことを柔軟に吸収して成長していきたいと思っています。



## 2019 糖尿病教室 ～今年度も始まりました～

第1回目の糖尿病教室を7月23日(火)に行いました。

今回は前半に「明日、誰かに教えてくれる糖尿病の話」をテーマに糖尿病専門医 関戸貴志先生から講義をしていただきました。糖尿病は重症にならないと自覚症状がないため悪化してしまう恐れがある。合併症も気づかないうちに重症化してしまうため注意していかねばならない。治療を中断しないこと、健診を受けることが大切と話していました。後半は参加者が4つのグループに分かれ座談会を行いました。日常生活で困っていること・気をつけていることなど体験などを話し合い、お互いの情報共有の場となりました。座談会は今年度から始めましたが、皆さんから「ミーティング良かったよ」との声が聞かれ今後も続けて行きたいと思っています。  
(今後の開催予定は「広報おかや 8」をご覧ください)



## ☆☆ 医療福祉相談室の 新メンバー紹介 ☆☆

臨時MSW 西村 貴子

予告



## 岡谷市民病院 病院祭

日時：令和元年  
10月12日(土)

★ たくさんのご来場  
お待ちしております ♪♪

## 地域のニーズにお応えして よいあい講座



今年度も、「よいあい講座」に沢山お申し込みいただきました。

「よいあい講座」は、団体等が主催する学習会、集会等に岡谷市民病院の職員を講師として派遣し、医療全般に係る「講座」を実施することにより、市民の健康維持に関する学習機会の拡充及び意識啓発を図り健康への関心を高めてもらうとともに、病院をより身近な存在に感じてもらうことを目的に開催しています。

令和元年度7月末までに、5講座を実施しました。

- ① 6月7日〔講座名〕「子供の家庭看護(よくある病気の症状と対処方法、子供の事故)」  
〔団体名〕輝く子育て支援学級 〔講師〕福島恵理(看護師)
- ② 7月13日〔講座名〕「気をつけたいくすりの飲み方、飲み合わせ」  
〔団体名〕横川区社会福祉協議会 〔講師〕小木曾千春・伊藤勇人(薬剤師)
- ③ 7月16日〔講座名〕「薬のはなし(生活に役立つ薬の知識)」  
〔団体名〕今井区主幹文教員会 〔講師〕和田紀咲(薬剤師)
- ④ 7月23日〔講座名〕「在宅で何となく変な時の対応」  
〔団体名〕いきいきディしばみやEグループ 〔講師〕牛澤弘恵(看護師)
- ⑤ 7月26日〔講座名〕「ロコモ体操」  
〔団体名〕長地公民館 いちい学級 〔講師〕小口高義・和平美香(セラピスト)



7月26日「ロコモ体操」の様子

岡谷市民病院 地域医療連携室

〒394-8512 長野県岡谷市本町4-11-33

TEL: 0266-23-8000 (代表)  
0266-23-8003 (直通)

紹介患者予約専用窓口

電話 0266-23-0489(お一よやく) 月～金 8:30～17:00

FAX 0266-23-8011

岡谷市民病院 紹介

検索

